



平成28年度 東京みらいフロンティアツアーの記録

8月3日 東京駅到着後、A・Bの二つのコースに分かれ、文理を問わない研究機関や企業への研修を行った。

コースA（42名） 統計数理研究所/極地研究所/国文学研究資料館/国語研究所（大学共同利用機関法人）



各研究所の講師の方による講義

- 極地研 「風景の中に南極氷床の歴史を読む」
- 統数研 「実は高校で習っている数理最適化」
- 国文研 「旧家に残る文書の整理と保存」
- 国語研 「係り受けの数理」

各研究所の施設見学



コースB（20名） 味の素(株) / 日本ASEANセンター



CSR部長による旨味の栄養学 / 開発途上国におけるCSR活動に関する講義

味の素(株)の社員食堂にて昼食（海外で活躍されている社員の方と一緒に）

ASEANに所属する10カ国の実情/日本ASEANセンターの業務についての講義

ASEANに所属する10カ国の諸課題について議論

8月4日 文理に特化した6コースから一つのコースを各自が希望し、約10名の少数で主体的な研修を行うことができた。

コースI（11名） アジア開発銀行 / アジア経済研究所



インフラと貧困から見るアジアを中心とした経済状況 / 銀行からの融資に関する講義

ベトナムを中心としたアジア経済の現実/日本企業のベトナム進出における現実と課題

コースII（8名） (株)東芝 / 丸紅(株)



受付に電灯表示があってびっくり！

広報部の方による高校生のための総合商社講座/CSR部の方による企業の社会的責任についての講義

本校OB崎島顧問と記念撮影

(株)東芝 コースIIIと同様

コースIII（11名） (株)東芝 / 国連UNHCR協会



今春までインド支社の社長を務めた浦井氏による「海外で働くこと」に関する講義

東芝未来科学館の見学

職員の方とインターン研修中の大学生と一緒に、難民問題の現状と課題について議論

コースIV（6名） 川崎重工業(株) / 清水建設(株)



将来性のある水素ガスを用いたエネルギーに焦点を当てた企業理念についての講義

東京本社内のショールーム見学

清水オープンアカデミーに参加。ビオトープの重要性を考慮した建築物やまちづくりについての講義

コースV（15名） 東京大学医科学研究所 第一三共(株)くすりミュージアム



本校OBでもあり世界的な癌研究の権威でもある田原教授による、癌治療の最先端の研究に関する講義 / 研究室の見学

コースVI（11名） 物質・材料研究機構 / JAXA



リチウム空気電池や電子顕微鏡に関する講義

電子顕微鏡 / 原子間力顕微鏡 / リチウム空気電池の実習

本校OB魚崎ユニットリーダーと記念撮影



JAXA筑波宇宙センター

第一三共(株)くすりミュージアム ミュージアムの見学・体験

8月5日 班別に東京自由研修を行った。希望者には本校卒業生による東京大学キャンパスツアーを実施した。



東京大学キャンパスツアー

本校OBの工学部4回生東坂先輩と法学部1回生飯田先輩に案内をしていただき、本郷キャンパス内を散策。



東京研修旅行おまけショット

